

対象年度	平成31年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	(株)TMO結城支援事業							予算事業名	中心市街地活性化事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	中心市街地の活性化に関する法律			
			07	01	03	2001	経常経費					
総合計画体系	3歴史と自然を育む活力あるまちづくり(産業)							事業の区分	主要事業			
	3-3活気にあふれた商業の振興(商業)								重点事業			
事業期間	④中心市街地の活性化							担当課係等	商工観光課			
	1中心市街地活性化事業								商工振興係			
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】	地域住民が中心となり中心市街地を活性化させ、買い物客や観光客の回遊性を高め、賑わいを取り戻す。							【事業開始のきっかけや他市の状況など】	経営者の高齢化及び後継者不足により、空き店舗が目立つ状況となったことから中心市街地の活性化を目的として、平成16年4月に「(株)TMO結城」を設立した。			
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】	中心市街地活性化基本計画の実現のため、中心市街地における商業活性化を目指して活動する(株)TMO結城に対して補助を行う。 また、平成29年度より就業、創業など仕事をつくることをメインとした移住定住事業を実施し、(株)TMO結城本体が稼げる仕組み作りを行う。※今後の(株)TMO結城の在り方について検討する。							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】	(株)TMO結城			
								【事業をとりまく環境の変化】	(株)TMO結城が構想に掲げたハード事業の事業化は、非常に難しい状況にあるが、ソフト事業の一環として実施しているイベント(結い市・ひなまつり・結いのおと)は市民に定着しつつある。			
【平成31年度 事業内容】	中心市街地活性化基本計画の実現のため、中心市街地における商業活性化を目指して活動する(株)TMO結城に対して補助を行うとともに、移住定住事業を継続して展開する。							【平成32年度 事業内容】	中心市街地活性化基本計画の実現のため、中心市街地における商業活性化を目指して活動する(株)TMO結城に対して補助を行うとともに、移住定住事業を継続して展開する。			
【平成33年度 事業内容】	中心市街地活性化基本計画の実現のため、中心市街地における商業活性化を目指して活動する(株)TMO結城に対して補助を行うとともに、移住定住事業を継続して展開する。							【平成33年度 事業内容】	中心市街地活性化基本計画の実現のため、中心市街地における商業活性化を目指して活動する(株)TMO結城に対して補助を行うとともに、移住定住事業を継続して展開する。			

■事業費

		H29年度	H30年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	1,500	1,500			
歳入計(千円)		1,500	1,500			
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	19 負担金補助及び交付金	1,500	1,500			
歳出計(千円)(A)		1,500	1,500			
伸び率(%)			0.00			
備考	総合計画104ページ 予算書128ページ					

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	開設休憩所接待実施日数	日	目標	8.00	9.00	9.00
	イベント時において休憩所を開設し、接待を行う。		実績	10.00	0.00	0.00
	(株) TMO結城主催イベント日数	日	目標	2.00	2.00	2.00
	「結い市」を開催する。		実績	3.00	0.00	0.00
成果 指標	(株) TMO結城主催イベント来場者数	人	目標	20,000.00	20,000.00	20,000.00
	イベントを開催し、観光客を誘客する。		実績	20,000.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	中心市街の空き店舗活用において必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	B どちらとも言えない	事業を実施する上で、補助を行うことが必ずしも適切な手段とは言えない。
	手段の妥当性	C 見直す必要がある	(株) TMO結城において、当初と事業内容が異なってきたため、あり方について見直す必要がある。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	効果的な事業を展開する必要がある。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	特に偏りはない。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	イベント開催し街に賑わいをもたらせていることは高く評価できるが、(株) TMO結城が果たす役割としては更なる向上を求める。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	イベント開催し街に賑わいをもたらせていることは高く評価できる。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
中心市街地の活性化及び街なかを賑わうようにするため(株) TMO結城が実施する事業は効果的であり、果たす役割は大きい。組織を担う役員の高齢化や後継者の不足等により弱体化が心配されるが、地方創生事業(推進交付金)を活用し、移住定住事業の事業を展開することで、(株) TMO結城本体の組織強化に努めるとともに稼ぐ力をつけ、まちづくりを積極的に推進していかなければならない。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
(株) TMO結城は効果的な事業展開する必要があることから、関係機関と連携し(株) TMO結城の今後の中長期ビジョン策定を検討していかなければならない。さらに、ホームページなど情報発信の取り組み強化もしていく必要がある。なお、平成11年3月に「結城市中心市街地商業等活性化基本計画書」を策定して17年以上経過していることから、内容を見直す必要がある。			

■方向性

1次評価(1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) <input type="checkbox"/> 拡充(人・モノ・カネ等の拡充) <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続(改善・改革なし) <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
改革・改善の具体的内容(改革案・実行計画) まちづくり会社としての存在意義が出ているが、中長期的な組織経営の方針が示されていないので、現在行っている事業を踏まえて方針を検討するよう指導していく。
2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) <input type="checkbox"/> 拡充(人・モノ・カネ等の拡充) <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続(改善・改革なし) <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
企画調整会議の意見・考え方(1次評価者と同じ場合も記入) 上記評価のとおり。